

## TIS、「Oracle Autonomous Database マイグレーションサービス」を提供 ～DB運用を自動化させる Oracle Autonomous Database への 移行コンサルティングから運用保守までをサポート～

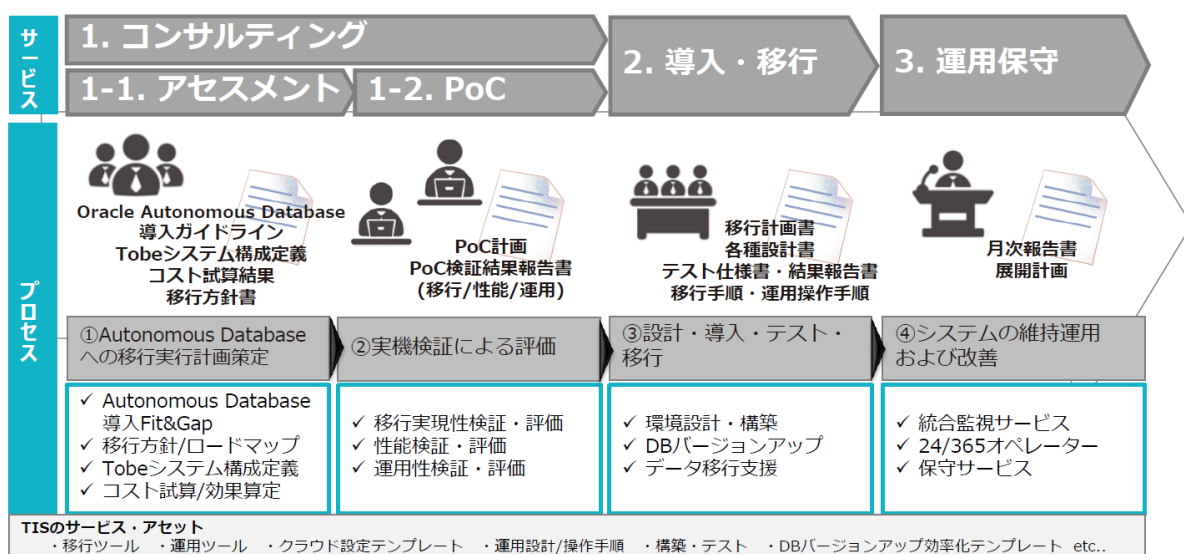
TIS インテックグループの TIS 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：岡本 安史、以下：TIS）は、Oracle Database（以下：Oracle DB）の運用負荷を軽減したい企業や、基幹系システムをオンプレミスから Oracle Autonomous Database（以下：Autonomous Database）へ移行を検討中の企業向けに、コンサルティングから運用までを支援する「Oracle Autonomous Database マイグレーションサービス」（以下：本サービス）の提供を本日より開始することを発表します。

本サービスは、Oracle Cloud Infrastructure（以下：OCI）※1 上の自律型データベースである Autonomous Database への Oracle DB 移行を前提にしたコンサルティングを行い、周辺サーバーなども含めシステムをクラウドへ移行し、運用保守までワンストップで提供するサービスです。

本サービスを活用することで、バージョンアップなども含め計画的かつ効率的に企業の Oracle DB を Autonomous Database へ移行します。Oracle DB のクラウド化ならびに管理・運用の自動化を実現することで、DB 運用負荷軽減による TCO の削減とコスト最適化を達成します。

※1 Oracle Cloud Infrastructure (OCI)。クラウドネイティブおよびエンタープライズ企業の IT ワークロードを実行するために、オンプレミスの高性能コンピューティング能力を提供する IaaS/PaaS のパブリッククラウドサービス。  
(<https://www.oracle.com/jp/cloud/>)

< 「Oracle Autonomous Database マイグレーションサービス」のサービスステップ >



本サービスでは、Autonomous Database の導入・移行を TIS がアセスメントし、Tobe 構成や移行方針、実行計画などを策定します。また、本格導入前に PoC で、移行に伴う具体的な影響の抽出から実現性の確認、性能評価などを実施し、導入・移行では TIS のテンプレートに基づき

Autonomous Database の構築/テスト、運用設計、移行までを行います。運用保守支援では IaaS レイヤも含めた Autonomous Database の運用監視や 24/365 のオペレーターサービスも提供可能です。

TIS は、Oracle DB の運用負荷を軽減したい企業や、オンプレミスの基幹系システムを Autonomous Database へ移行することを検討中の企業に本サービスを販売していき、2023 年までに 30 社への提供を目指します。

## ■背景

昨今のクラウド化の流れの中でも、企業の基幹系システムや肥大化した Oracle DB は、未だオンプレミスに残り、運用コストがかかっている状況が多く続いています。それに加え、オンプレミスで老朽化し大規模化した Oracle DB の管理運用には手間もかかり、希少かつ高単価な DBA※2 人材を抱え続けなければならない現状があります。

これらを解決するサービスとして、Oracle DB のメンテナンスや拡張、性能チューニングなどの運用保守業務を ML/AI により自動化できる Autonomous Database に期待が寄せられています。このサービスにより DB 運用負荷は大幅に軽減され、人員コストも削減できるようになります。また、ガートナーのクラウド DB に関するレポート※3 においても、Autonomous Database は各ユースケースで 1 位または 2 位のポジションとなっており、クラウド DB 市場での評価が高く、今後国内企業への導入も加速が見込まれます。

一方で、Autonomous Database は、インストールベースの Oracle DB や他の Oracle DB のクラウドサービスと比較し、自動運用できる反面、DB サーバー上にソフトウェアの導入や機能実装ができない、保守・開発者が DB サーバーへアクセスできないなどの大きな制約があります。Autonomous Database を導入するには、それらの利用制限事項を踏まえた構築・実装や利用方式などを熟知した人材が必要となります。

そこで TIS は、これまでの Oracle DB の取扱い実績と Autonomous Database 導入の実績や知見を組み合わせ、ノウハウ化し、Autonomous Database の導入・移行のコンサルティングから実際の移行、運用までをワンストップで支援する本サービスを提供します。

※2: DBA: データベース管理者 (Database Administrator)

※3: Gartner Reports: 2020 Critical Capabilities for Cloud Database Management Systems for Operational and Analytical Use Cases (<https://www.oracle.com/jp/database/gartner-dbms.html>)

## ■「Oracle Autonomous Database マイグレーションサービス」の概要

本サービスは、Autonomous Database の導入・移行に向けた検討課題に対するアセスメントと PoC を提供する「コンサルティングサービス」と、実際の導入、移行までを提供する「導入・移行サービス」、Autonomous Database を含むクラウドの統合監視や 24/365 での運用支援を提供する「統合運用管理サービス」の 3 つのサービスで構成されています。

### 1) 「コンサルティングサービス」

「アセスメント」と「PoC」の 2 つのメニューで構成されています。

#### ①アセスメント

以下の 4 つの工程で Autonomous Database の導入移行の計画策定を支援します。

導入 Fit&Gap では TIS 独自の Autonomous Database 導入ガイドラインを活用しながら、制約への対処や各種方式、運用ポリシーなどをお客様システムに合わせ整理していきます。

(ア) Autonomous Database 導入 Fit&Gap

- (イ) 移行方針/ロードマップ策定
- (ウ) Tobe システム構成定義
- (エ) コスト試算/効果算定

## ②PoC

Autonomous Database や OCI において移行、性能、運用の 3 つの観点で検証することにより  
フィジビリティを確認します。特に移行においては Oracle DB のバージョンアップによる SQL  
への影響を実機にて抽出するサービスも提供します。

### <費用>

アセスメントサービス：400 万円～（2 ヶ月～）

PoC サービス：300 万円～（2 ヶ月～）

※規模や DB 数により変動

## 2) 「導入・移行サービス」

Autonomous Database の導入・セットアップから DB 移行・システム切替えまでを OCI の IaaS レ  
イヤも含め支援します。TIS の Autonomous Database 導入・移行アセットテンプレートを使いな  
がら効率的に導入移行を実現します。要件に応じて高可用性構成やディザスタリカバリへの対応、  
停止時間を極小化した移行の実現など、ノウハウと実績豊富な TIS ならではの技術力で支援しま  
す。

### <費用>

個別お見積り

## 3) 「統合運用管理サービス」

Autonomous Database および OCI の運用保守をトータル支援します。TIS がもつ Oracle 統合運  
用管理サービスを拡張し、Autonomous Database にも対応します。以下の 2 つのメニューで、継続  
的な保守運用と改善提案を行います。また、お客様自身で運用される場合は、手順書やナレッジ  
トランスファーを十分にいき、担当者へ引継ぎます。

## ①統合監視サービス

(ア) DBaaS 監視※4 -Autonomous Database 監視

(イ) IaaS/サーバー監視

(ウ) OCI 利用料監視

※4：DBaaS：Database as a Service の略

## ②運用保守サービス

(ア) 24/365 オペレーターサービス

(イ) 保守サービス (QA 対応、障害復旧支援、DB 診断、月次稼働報告・改善提案等)

(ウ) OCI/Oracle 製品販売・保守サポート

### <費用>

統合監視サービス：月額 19 万円～ ※別途初期費

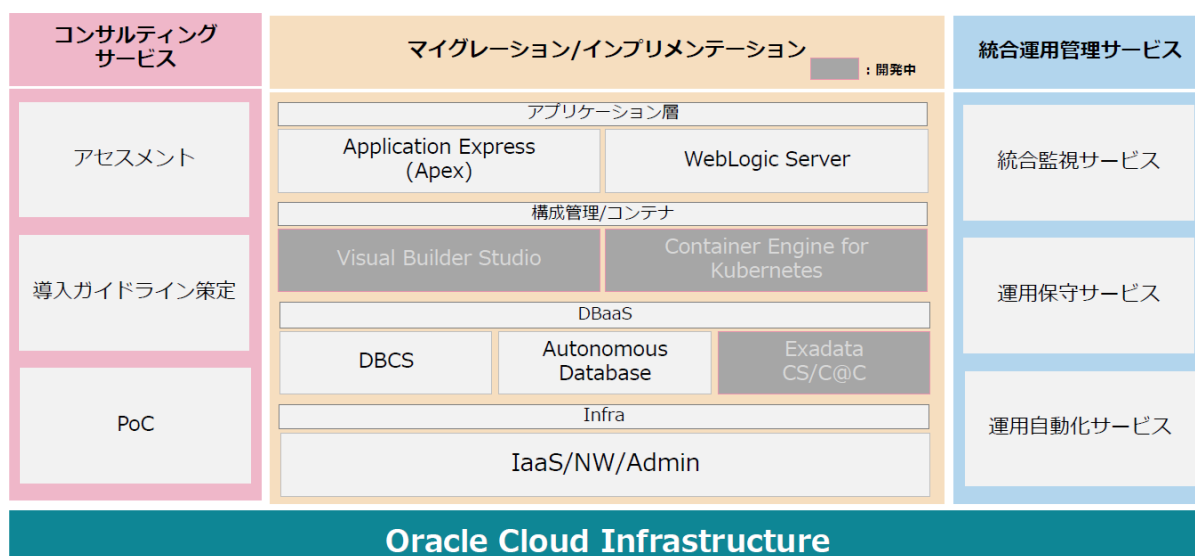
運用保守サービス：個別お見積り

「Oracle Autonomous Database マイグレーションサービス」の詳細は以下を参照ください。  
[https://www.tis.jp/service\\_solution/adbmigration/](https://www.tis.jp/service_solution/adbmigration/)

### ■今後について

TIS の OCI 向け導入・移行支援サービスでは、Exadata Cloud Service / Cloud@Customer や MySQL Database Service などの DBaaS 対応範囲の拡大だけでなく、Visual Builder Studio や、Oracle WebLogic Server を Kubernetes などのコンテナサービスと組み合わせたアプリケーション実行基盤の導入・移行から運用までも支援するサービスを順次リリースしていく予定です。

<将来のサービスイメージ>



### ■Oracle Autonomous Database について

Oracle Autonomous Database は、Oracle Cloud Infrastructure でネイティブに実行され、ワークロード用に最適化されたデータベース・クラウドサービスをトランザクション処理とデータウェアハウス向けに提供します。これまで DBA が行っていた日常的な管理タスクを機械学習を使用して自動化します。詳細は以下 URL を参照ください。  
<https://www.oracle.com/jp/autonomous-database/>

[TIS 株式会社について \(https://www.tis.co.jp/\)](https://www.tis.co.jp/)

TIS インテックグループの TIS は、SI・受託開発に加え、データセンターやクラウドなどサービス型の IT ソリューションを多数用意しています。同時に、中国・ASEAN 地域を中心としたグローバルサポート体制も整え、金融、製造、流通/サービス、公共、通信など様々な業界で 3,000 社以上のビジネスパートナーとして、お客様の事業の成長に貢献しています。

[TIS インテックグループについて](#)

TIS インテックグループはグループ社員約 2 万人が一体となって、強みを活かし、国内および海外の金融・製造・サービス・公共など多くのお客様のビジネスを支える IT サービスを提供しています。デジタル技術を駆使したムーバーとして、未来の景色に鮮やかな彩りをつけていきます。

- ※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。
- ※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。
- ※ Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

#### ◆報道関係からのお問い合わせ先

TIS 株式会社 企画本部 コーポレートコミュニケーション部 橋田/高橋

TEL : 03-5337-4232 E-mail : tis\_pr@ml.tis.co.jp

#### ◆本件に関するお問い合わせ先

TIS 株式会社 エンタープライズビジネスユニット エンタープライズ営業企画ユニット  
エンタープライズビジネス企画部 俣野/持田

TEL : 050-1702-4013 E-mail : sol@tis.co.jp